

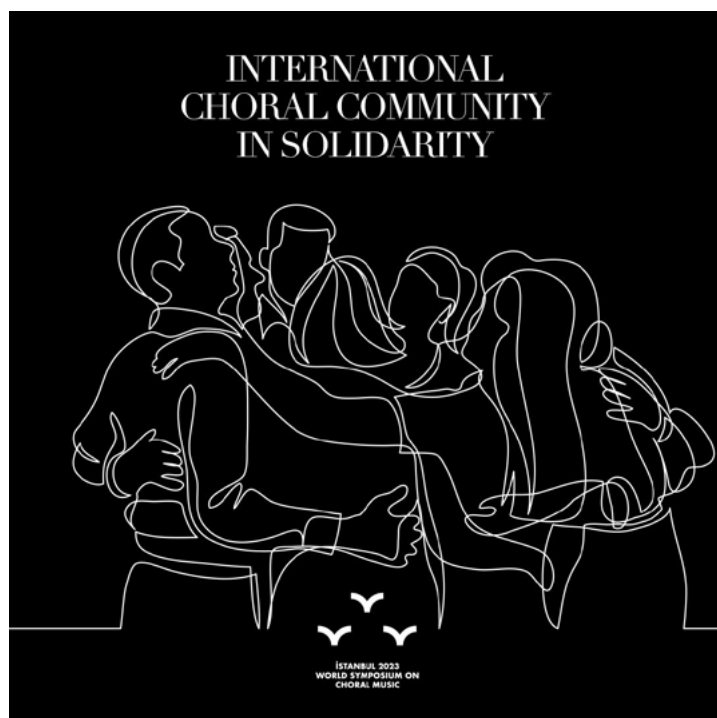


IFCMからのお知らせ

イスタンブール開催、世界合唱シンポジウム(2023年4月25日～30日)

イスタンブールから約1000キロのところで発生した二度の不幸な地震により、日常が突然、劇的に中断されるまで、わたしたちは今月のEニュースにまったくちがう文章を寄せる予定でした。この震災により、瓦礫の下で4万以上もの声が絶たれ、何10万もの人々が家を失いました。何千年にもわたり、さまざまな宗教、料理、音楽の歴史的架け橋であったアンタキヤは、地図上からほぼ完全に消え失せたのです。わたしたちは復旧の全過程を通じて希望を抱きつづけ、奇跡的救出が行われるたびに歓びの声をあげました。また、メキシコの救助犬プロテオの殉職にも深く心を動かされました。世界中がわたしたちの苦しみに理解を示してくれました。わたしたちは各国および国際社会の援助に感謝し、この破壊的な災害の被害者全員のために祈っています。

震央においては断層線から3.5メートル、地塊が西に移動しました。演奏会は中止となり、地震に襲われた地域の合唱団のいくつかは実際に消滅しています。わたしたちはこの月を深い悲しみのうちに過ごしました。しかし、わたしたちをひとつにしたものは、今回もまた音楽でした。わたしたちの苦しみは、他国の友人たちが被災者に捧げた合唱の演奏によって、軽減されました。また、世界各地で開かれたチ





ヤリティー・コンサートでは、巨額の寄付金が集められたのです。わたしたちは国際合唱界のご支援と連帯に恩義を感じています。

復活に向けた努力を通して、イスタンブール世界合唱シンポジウムの準備におけるわたしたちの結束は維持されています。この大災害の直後、わたしたちは合唱音楽の癒しの力を身をもって知りました。合唱を通じた連帯が自分たちをさらに元気づけるものと、わたしたちは信じています。いま、WSCM2023のテーマにはもうひとつ新たな意味が加わりました。“地平線を変える”ことは、わたしたちがともに立ち、ともに歌うかぎり、可能なのです。わたしたちは連帯のもとにここに集うことを楽しみにしています。4月にイスタンブールで会いましょう！

世界合唱シンポジウム (**World Symposium on Choral Music**) は2023年4月25日～30日に開催されます。一般参加の申し込みは、2023年3月1日に締め切りとなります。WSCM2023に関する詳細は、こちらのウェブサイトでごらんください。[website](#)

YOUNG2——青少年国際文化マネジメント・プログラム

ポルトガルのリスボンおよびオエイラスで開かれた2022年世界合唱博覧会におけるYOUNGプログラムの成功を受け、IFCMは、WSCM2023チームとの協力のもと、WSCM2023の枠内で第2回YOUNGプログラムを進めています。参加者の募集は2022年の末に始まり、これに対して世界の26の国々から45名の方々がご応募してくださいました。2023年YOUNGに選ばれた10名のメ

Poster for the YOUNG 2023 Youth International Cultural Management Program. It features a grid of 10 portraits of young people, each with a small flag above them representing their country. The background is a vibrant, abstract geometric pattern in shades of purple, blue, and pink. Text on the poster includes: #IFCMyoung2023 #IFCMconnects #WSCMistanbul2023 #ChangingHorizons, YOUNG 2023, YOUTH INTERNATIONAL CULTURAL MANAGEMENT PROGRAM, and the website https://wscmistanbul2023.com/wscm/young. Logos for IFCM and the Istanbul 2023 World Symposium on Choral Music are also present.



ンバーをここにご紹介させていただきます。Monika Grigaitytė (リトアニア)、Sizwe Mondlane (南アフリカ)、Anne Charlotte Parchaso Copiaco (フィリピン)、Jaime João Reis Casal (ポルトガル)、Kwankaew Ruangtrakool (タイ)、Urša Šega (スロベニア)、Brydon Sundgren (ニュージーランド)、Viktória Széchy (ハンガリー)、Sofía Torres Valenzuela (チリ)、Reece Windjack (アメリカ)。メンバーと一緒にお祝いを申し上げます！

みなさんは、4月にイスタンブールでこのYOUNGのメンバーと出会うことでしょう。IFCMとWSCM2023チームとともに、YOUNGメンバーは喜んでみなさんのお手伝いをし、ご質問に答え、それぞれの担当部署でみなさんを歓迎いたします。

アフリカ・カンタート

何百ものフェスティバル好きの人々をお迎えするために、2023年8月1日～6日の第2回アフリカ・カンタート (Africa Cantat 2) の準備が精力的に進められています。フェスティバルの会場は、ヤウデの中央アフリカ・カトリック大学 ([Catholic University of Central Africa](#)) ノコルビッソン・キャンパスです。

質の高いインフラを誇るこの平穏でエコロジーな場所は、生物の多様性を維持する緑豊かな空間、すばらしい景観、多機能の施設を備えており、“フェスティバル・ヴィレッジ”として理想的です。ワークショップのすべてと演奏会のほとんどが、ホテルやレストランに近く、人との交流や宴会に便利なこの場所で行われます。何よりよいのは、ここには公演のための上質の施設があることです。

カメルーン文化芸術省の後援のもと、アフリカ合唱連合 ([ACCM—Confederation of African Choral Music](#)) が企画したアフリカ最大のこの国際音楽祭、第2回アフリカ・カンタートは、[IFCM](#)、ヨーロッパ合唱連盟 ([European Choral Association](#))、ア・クール・ジョア・インターナショナル ([ACJI—A Coeur Joie International](#))、アフリキヨ ([Afrikiyo](#))、ア・クール・ジョア・カメルーン合唱連盟 ([FECAMUSH-ACJ—Cameroon Federation of Choral Music A Coeur Joie](#)) の支援を受け、“カメルーン・ルネ・エッソ・マドリガル合唱団友の会” ([Association of Friends of the Madrigal Choir of René Esso of Cameroon](#)) が主催します。また、ヨーロッパ連合 (EU) とアフリカ・カリブ海・太平洋諸国機構 (ACP) が支援する地域対象のプログラム、[ACP- EU CULTURE - Creating in Central Africa](#)が

2023年3月号

合唱界をつなぐボランティア



IFCMeNEWS

らも資金のご援助をいただいています。

これは、主催団体にとって、また、アフリカと世界のこの一大合唱イベントに参加するであろう何百ものフェスティバル好きの人々にとって、素晴らしいニュースです。

参加のお申し込みはこちらから。

アフリカの中心で歌おう！



アメリカ・カンタート10

第10回アメリカ・カンタートが、2023年10月11日～15日、アルゼンチンのラプラタ(ブエノスアイレス州の州都)で開催されます。今回、わたしたちは、1992年にアルゼンチンのマルデルプラタで始まったアメリカ・カンタートの30周年を祝うことになります。

アメリカ・カンタートは、1996年にふたたびマルデルプラタで開催され、その後、2000年のベネズエラ、2004年のメキシコ、2007年のキューバ、2010年のブラジル、2013年のコロンビア、2016年のバハマ、2019年のパナマと続いてきました。しかし、新型コロナウイルス感染拡大のため、第10回は2023年に延期となったのです。

今回のカンタートは、忘れがたい誕生祝いとなることでしょう。ぜひご参加ください。

最新情報はまもなくこちらに掲載されます。[here](#)

ムジカ・インターナショナル

ご自身の財産をムジカ・インターナショナルのデータベース内で直接管理しましょう

合唱譜の膨大なコレクションをお持ちのみなさん、そのコレクショ



ンの中身がよくわかるよう管理するのはむずかしくありませんか？
現在のご自身のコレクション一曲一曲について、十分な情報は得られているでしょうか？

よいお知らせがあります。20万曲もの楽譜の情報がすでに入っているムジカ・インターナショナルのデータベースを活用して、ご自身の持つ楽譜を一箇所にまとめ、各作品の詳細な解説をいつでも見られるようにする——そんなことができるのです。あなたの作ったフォルダー（フィールド）は、その後、あなたが承認したムジカ利用者も閲覧できるようになります。

では、その手順は？

1. librarian@musicanet.orgに連絡し、“private fields”機能へのアクセス許可を得る
2. www.musicanet.orgで、所有する楽譜に関する記録を見つける
3. “Edit”（編集）をクリックし、自分自身の“private fields”に進む
4. その楽譜を保管しておきたいsectionまたはshelfを指定する
5. 2～4のプロセスを繰り返す





結果:

これで、専門的なデータベースの全機能を使って管理できる、ご自身の楽譜のカatalogができあがりました。そのカatalogは、それぞれの曲に関する必要な情報にあふれています(作曲者、曲名、声部、難易度、ジャンル、調性、演奏時間、キーワード、映像・音声の情報、等々)。

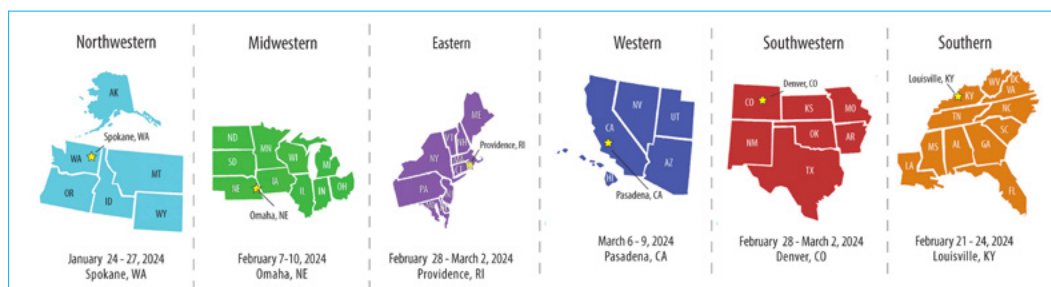
なお、ご自身のコレクションのなかにまだムジカのデータベースに入っていない楽譜があった場合は、その楽譜の情報をインプットし、世界規模のムジカ・インターナショナル・データベースの発展に貢献することもできます。

IFCM創設メンバーからのお知らせ

全米合唱指揮者協会(ACDA)

全米合唱指揮者協会(ACDA)より、2024年地域別カンファレンスのご案内をさせていただきます。

- ・北西部<[Northwestern Region](#)>(ワシントン州スポケーン)——2024年1月24日~27日
- ・中西部<[Midwestern Region](#)>(ネブラスカ州オマハ)——2024年2月7日~10日
- ・南部<[Southern Region](#)>(ケンタッキー州ルイビル)——2024年2月21日~24日
- ・東部<[Eastern Region](#)>(ロードアイランド州プロヴィデンス)——2024年2月28日~3月2日
- ・南西部<[Southwestern Region](#)>(コロラド州デンバー)——2024年2月28日~3月3日
- ・西部<[Western Region](#)>(カリフォルニア州パサデナ)——2024年3月6日~9日





ヨーロッパ合唱連盟(ECA-EC)

ウェブセミナー:ユネスコ無形文化遺産としての集団歌唱

2023年3月29日のオンライン・セミナーに参加して、ユネスコ無形文化遺産のひとつとしての集団歌唱について学びましょう！ スタート時間はPM5:00(中央ヨーロッパ夏時間)です。

セミナーの導入部では、シリア・フィッシャー(国際音楽評議会事務局長)が、ユネスコの無形文化遺産の定義と展望について語り、集団歌唱の世界からその例をいくつかご紹介します。

続いて、ジャニス・オゾルス(バルト海国際合唱コンクール)が、バルト三国の“歌の祭典”について語ります。みなさんは、リトアニアとラトビアとエストニアの“歌の祭典”がユネスコ無形文化遺産に指定されているのをご存知でしょうか？

最後に、レーヴァ・クリヴィカイテ(リトアニア文化センター)が、2024年に100周年を迎えるリトアニアの“歌の祭典”についてお話しします。わたしたちはこの祭典の構成を概観し、リトアニア独立とこの祭典との関係について学び、2024年に何が計画されているかを知ることになるでしょう。

このウェブセミナーには、どなたでも無料で参加できます。お申し込みはこちらからどうぞ。[here](#)

当イベントは、ヨーロッパ連合のクリエイティブ・ヨーロッパ・プログラムが共同出資するプロジェクト、[IGNITE](#)の一環として開催されます。

ECA EUROPEAN CHORAL ASSOCIATION

COLLECTIVE SINGING AS INTANGIBLE CULTURAL HERITAGE

Wednesday | 29 March 2023 | 17 CEST

Silja Fischer Jānis Ozols Ieva Krivickaitė

an initiative of **IGNITE** Co-funded by the European Union



IFCM会員からのお知らせ

IFCMは合唱団の新会員をお迎えします

ノヴァ・エラ・ヴォーカル・アンサンブル(ポルトガル)

ノヴァ・エラ・ヴォーカル・アンサンブル
(**Nova Era Vocal Ensemble**)は2018年にポルトガルの首都リスボンで、ジョアン・バロスによって創設されました。ノヴァ・エラがポルトガル内外の作曲家の合唱作品をいくつか初演したことで、ポルトガルにおける合唱の公演には新たな注目ポイントが生まれました。それと同時に、彼らはきわめて重要な伝統的な合唱作品も演奏しています。またこの団は、バーニー・シャーロック、ジョセプ・ビラ・イ・カサニャス、ペドロ・テイシェイラ、ゴンサロ・ルーレンソ、イネス・タヴァレス・ロペス、マルコス・セリージョといった指揮者を講師に、2020年以来毎年開講されているリスボン合唱指揮者マスタークラス(**Lisbon Choral Conducting Masterclass**)のモデル合唱団でもあります。

問い合わせ先: novaeravocalensemble@gmail.com -
[Facebook](#) - [Instagram](#) - [Youtube](#)





ミルテンベルグ国際合唱祭

ミルテンベルグ国際合唱祭 (International Choir Competition Miltenberg) よりお知らせです。次のコンクールは、2023年7月13日～16日にドイツのバイエルン州ミルテンベルグで開催されます。このコンクールには、選考を通過した合唱団5団が参加します。詳細なご案内と参加申し込みフォーム(英語版とドイツ語版)はonlineでご入手いただけます。全世界の合唱団のみなさん、ぜひご応募ください。

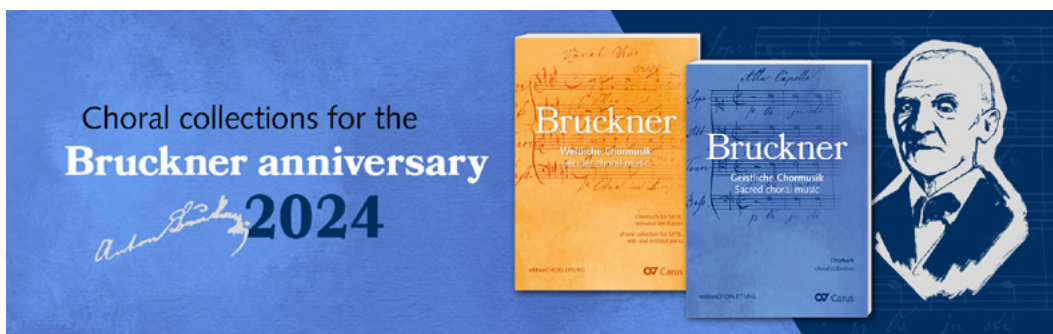
問い合わせ先: kultur@ira-mil.de



カールス出版社からのお知らせ

アントン・ブルックナー生誕200年(2024年)

「あらゆるものに限界がある。ブルックナーはそれを超えたところにいる」これは、かつてヨハネス・ブラームスがこのオーストリアの同時代人に寄せた言葉です。ブルックナー生誕200年を迎える2024年は、そのミサ、交響曲、デ・デウムが高く評価されるこの作曲家の合唱曲に注目する大変よい機会です。当社より新たに2編、ブルックナーによる宗教合唱曲集と世俗合唱曲集をお届けします。ただいま、発売記念特別価格で先行予約受付中。詳しくはこちらをごらんください。[More information here](#)



2023年3月号

合唱界をつなぐボランティア



IFCMeNEWS

ヨーロッパ合唱連盟(ECA-EC)発行の合唱イベントカレンダー(**[Calendar of Choral Activities](#)**)、および、全米合唱指揮者協会(ACDA)のネットワーク、コーラルネット(**[ChoralNet](#)**)で、来月以降の合唱イベントをご確認ください。